

床面積の合計が10㎡を超える場合に提出が必要です

四捨五入をして10㎡となっている場合は、工事届の提出が必要となります。

例1: 10.03㎡は工事届が必要

例2: 10.00㎡は工事届が不要

育四十号様式（第八条関係）（A4）

建築基準法第15条第1項の規定による

建築工事届

（第一面）

建設地の「都道府県名」を記入してください。

年 月 日

知事 様

建築主

氏名			
郵便番号	-		
住所			
電話番号	-	-	

工事施工者（設計者又は代理者）

氏名			
営業所名（建築士事務所名）			
郵便番号	-		
所在地			
電話番号	-	-	
担当者の氏名			
担当者の電話番号	-	-	

工事施工者が未定の場合は、設計者または代理者を記入してください。

担当者の欄には、工事内容について確認を行う際に回答ができる担当者の氏名・電話番号のご記入をお願いします。

工事監理者

氏名			
営業所名（建築士事務所名）			
郵便番号	-		
所在地			
電話番号	-	-	

工事監理者は構造規模によって、一級・二級・木造建築士でなければできない建築物がありますのでご注意ください。
《例》100㎡から300㎡までの木造で、平屋・2階建の建築物は、一級・二級・木造建築士でなければできない。 など

建築確認

確認済証番号	第	号
確認済証交付年月日	年	月 日
確認済証交付者		

除却工事施工者

氏名			
営業所名			
郵便番号	-		
所在地			
電話番号	-	-	
担当者の氏名			
担当者の電話番号	-	-	

建築工事に伴い、既存建物の除却がある場合には記入してください。

※受付経由機関記載欄

【1. 着工及び工事完了の予定期日】

イ. 着工予定期日		年	月	日
ロ. 工事完了予定期日		年	月	日

【2. 建築主】

イ. 建築主の種類	<input type="checkbox"/> (1)国	<input type="checkbox"/> (2)都道府県	<input type="checkbox"/> (3)市区町村
	<input type="checkbox"/> (4)会社	<input type="checkbox"/> (5)会社でない団体	
ロ. 資本の額又は出資の総額	<input type="checkbox"/> (1)1,000万円以下	<input type="checkbox"/> (2)1,000万円超	
	<input type="checkbox"/> (3)3,000万円超～1億円以下	<input type="checkbox"/> (4)1億円超～10億円以下	

【0. 資本の額又は出資の総額】欄は、
【イ. 建築主の種類】が「(4)会社」の場合のみ記入が必要です。記入漏れや桁間違いに注意してください。

【3. 敷地の位置】

イ. 地名地番			
ロ. 都市計画	<input type="checkbox"/> (1)市街化区域	<input type="checkbox"/> (2)市街化調整区域	
	<input type="checkbox"/> (3)区域区分非設定都市計画区域	<input type="checkbox"/> (4)準都市計画区域	
	<input type="checkbox"/> (5)都市計画区域及び準都市計画区域外		

地名地番の記入漏れに注意してください。

【4. 工事種別】

(1)新築 (2)増築 (3)改築 (4)その他

【5. 主要用途】 記入漏れが多いので注意してください。

【5. 主要用途】

(注意欄に記載の記号)

P4～5の⑥～⑦の表に従い記入してください。

例1:戸建住宅の場合は「01」

例2:店舗(小売業)併用住宅の場合は「16」

【6. 一の建築物ごとの内容】

イ. 番号			
ロ. 物件名			
ハ. 用途 (注意欄に記載の記号を記入してください)	<input type="checkbox"/> 多用途	<input type="checkbox"/> 多用途	
ニ. 工事部分の構造 (注意欄に記載の記号を記入してください)			
ホ. 工事の予定期間	月間		月
ヘ. 工事部分の床面積の合計	m ²		m ²
ト. 用途ごとの工事部分の床面積 (工事部分の用途が1種類のみであり、ハの用途と同一である場合は、記入不要です。)	①用途	床面積	m ²
	②用途	床面積	m ²
	③用途	床面積	m ²
	④用途	床面積	m ²
	⑤用途	床面積	m ²
	⑥用途	床面積	m ²
チ. 建築工事費予定額	万円		
	<input type="checkbox"/> 消費税込み		<input type="checkbox"/> 消費税
リ. 新築工事の場合における地上の階数	階		
ヌ. 新築工事の場合における地下の階数	地下	階	地下

【イ. 番号】複数棟建築する場合は、棟毎に1, 2...と別に記入してください。

【ロ. 物件名】工事内容について確認を行う際にどの建築物か分かるように、物件名を記入してください。暫定的な名称で構いません。

【ハ. 用途】P5～7の⑪と⑫の表に従い記入してください。建築物に3以上の用途がある場合には「多用途」にチェックを入れ、最大の床面積の用途を選択してください。

【ニ. 構造】P7の⑬の表に従い記入してください。主たる構造を1つだけ選択してください。

【チ. 工事費】 金額は建築設備工事費を含めてください。
※土地代・造成費用は含みません。税込みの場合はチェックしてください。

【リ. 地上階数】【ヌ. 地下階数】 忘れずに記入してください。

【7. 敷地面積】 敷地単位で新築の場合に記入してください。

【7. 新築工事の場合における敷地面積】

m²

